

TUNAG、全導入企業を対象に、更なるエンゲージメント経営の実践支援を目的として「ENGAGEMENT ACADEMY(エンゲージメントアカデミー)」を設立

エンゲージメント経営プラットフォーム「TUNAG（ツナグ）」を提供する株式会社スタメン（本社：愛知県名古屋市 代表取締役社長：加藤 厚史 以下、当社）は、TUNAGを導入している全ての企業に向けて、更なるエンゲージメント経営支援のため、導入企業同士がつながり合い、エンゲージメント経営実践のプロセスを学び合い、自社にあったエンゲージメントストーリーを共創をする場として、2021年10月20日（水）より「ENGAGEMENT ACADEMY(エンゲージメントアカデミー)」を設立します。

（サイト：<https://tunag.jp/ja/academy/>）

アカデミーでは、「エンゲージメントスクール」「エンゲージメントサロン」「エンゲージメントアワード」の3つのコンテンツを通して各企業の状況や課題、ご要望に沿ったエンゲージメント経営の実践に向けた支援を行います。

当社がハブとなり、各導入企業が有機的につながり合うことで、継続的なエンゲージメント経営の実践とアップグレードを共に目指します。



ENGAGEMENT ACADEMY

by  TUNAG

- ENGAGEMENT ACADEMY(エンゲージメントアカデミー)とは

TUNAGのご契約企業のご担当者・関係者の方を対象に、エンゲージメント経営実践のプロセスを学び合い、自社にあったエンゲージメントストーリーを共創する場所。画一的なエンゲージメント施策の情報や、目的や意向にそぐわない形骸化された他社施策の情報共有ではなく、各企業の過去現在未来をつないできたエンゲージメント経営実践のプロセス（＝ストーリー）そのものを共有し、経営者や企業担当者の方々と共に、エンゲージメントストーリーを共創することを目指します。

• 背景

新型コロナウイルスの感染拡大を機に、多くの企業がリモートワークへと切り替えました。非対面での組織運営を強いられる中で、コミュニケーションの量や質、組織に対する帰属意識を低下させず、いかに強い組織をつくるか、多くの企業が試行錯誤を繰り返しました。まさに2020年から2021年は、エンゲージメント経営の真の力が試された年であったと感じています。

アフターコロナを見据える中、組織課題はさらに多様化・複雑化し、エンゲージメント経営のあり方が新たな局面を迎えています。そこで、これまでのTUNAGを運営する上で学んだ経験を活かし、更なるエンゲージメント経営の実践に向けて、全導入企業様向けの付加価値として新たにアカデミーの場を提供したいと考えます。

• 設立の想い

TUNAG事業部長 満沢コメント



これまでエンゲージメント経営の実践という側面から数多くの企業様の成長をご支援する中で、改めて感じたことは、エンゲージメント経営において、確立された「正解」や「ゴール=終着点」はないということです。そのため、各企業様のビジョンや、常に変化する組織状態に合わせて施策を考え実行し続けることができるTUNAGを通じて、数多くの企業様のエンゲージメント経営の実践を実現してきました。これまでTUNAGを運営する上で学んだ経験から、エンゲージメント経営に取り組む経営者の方や、企業の担当者の方にも学び・知るきっかけとなる場を提供できればと思います、ENGAGEMENT ACADEMYの設立に至りました。

• ENGAGEMENT ACADEMYの詳細



「エンゲージメントスクール」「エンゲージメントサロン」「エンゲージメントアワード」の3つの場をご提供。エンゲージメント経営を実践する各企業のご担当者同士がつながることで、他社が実践しているプロセスを学び、自社の施策へと還元。また、TUNAGを活用した具体的なエンゲージメント施策の企画運用スキルを身につけていただくなど、3つのコンテンツから各企業・ご担当者様の状況に合わせた学習方法をお選びいただけます。



エンゲージメントスクール（体験する・創る）

他社の取り組みを心情や背景を含めて体験し、自社のストーリーを交流会・ワークで創出する「場」



エンゲージメントサロン（知る・つながる）

他社のストーリーや最新の施策を知り、他社担当者とながれるオンライン上の「場」



エンゲージメントアワード（讀える・再出発）

1年間の組織の成果を振り返り、喜びや労いを共有することを目的とした年に一度の発表の「場」

今後のスケジュールとしては、2021年10月20日（水）・28日（木）に「エンゲージメントスクール」を開催、11月1日（月）に「エンゲージメントアワード」の募集開始を予定しています。

● 株式会社スタメンについて

「一人でも多くの人に、感動を届け、幸せを広める。」を経営理念に掲げ、2016年1月に設立。創業事業として、エンゲージメントを高めるためのプラットフォーム「TUNAG」を展開。その後、利用企業数の順調な拡大により2020年12月に東証マザーズに上場。コミュニティプラットフォームの「FANTS」は、第2弾のSaaS事業として2020年5月からサービス提供を開始。芸能人からYouTuber、プロスポーツチームなどが主宰するオンラインサロンに採用されています。

会社名 : 株式会社スタメン
代表者 : 代表取締役社長 加藤厚史
所在地 : 愛知県名古屋市中村区井深町1-1
設立 : 2016年1月
資本金 : 6億730万円
従業員数 : 68名 (2021年6月末時点の正社員数)
証券コード : 4019
事業内容 :
『TUNAG』エンゲージメント経営プラットフォーム <https://tunag.jp>
『FANTS』コミュニティプラットフォーム <https://fants.jp>

● 本件に関するお客様からのお問い合わせ

TUNAGサポート窓口
MAIL : support@tunag.jp

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000033.000023589.html>

株式会社スタメンのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/23589

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社スタメン 広報担当：森田

電話：052-462-1450 メールアドレス：pr@stmn.co.jp